

# 令和2年度第1回富里市男女共同参画社会づくり懇談会

## 議 事 録

〈日時〉 令和2年7月21日（火）

午後2時～3時30分

〈場所〉 すこやかセンター2階会議室1

### ■出席者

【座 長】 渡邊 薫（教育関係者）

【委 員】 粕谷 幸夫（富里市総務部長）

佐藤 恭子（まちづくりコーディネーター）

田口 実栄子（公募委員）

本多 円佳（公募委員）

宮本 和子（富里市民生委員児童委員）

【事務局】 永田企画課長、土屋副主幹、上野主査、岩瀬主査補

【傍聴人】 なし

### ■配布資料

- (1) 令和2年度第1回富里市男女共同参画社会づくり懇談会次第
- (2) 資料1 富里市男女共同参画計画（第2次）改訂版の進捗状況（令和元年度分）について
- (3) 資料2 富里市男女共同参画計画（第2次）改訂版進捗状況調査票（令和元年度分）

### 1 開会

### 2 座長あいさつ

### 3 市長あいさつ

### 4 議題

富里市男女共同参画計画（第2次）改訂版の進捗状況（令和元年度分）について

【事務局】 資料1及び資料2に基づき説明。

### 【委 員】

令和元年度は色々な災害があったなか、各課等が事業に取り組んだことは

評価できると思う。今後も新型コロナウイルス感染症の最中で事業を進めていかななくてはならないので、事業を変化させたり見直していく必要もあると考える。

また、昨年市民サポートセンターで、若い世代に対してヒアリング調査を行った結果、保育（一時預かり保育を含む）に関するニーズが高かった。現状の保育サービスを充実させることや、行政のみでは抱えきれない問題は、他団体と協力しながら取り組む必要があると思う。

#### 【委員】

防犯パトロールの実施について、女性でパトロールを行っている方は何名程度いるのか。昨年は1名と聞いているが、今回は増えているのか。

また、DV・虐待に関する研修について、研修の内容や職員の受講者は何人いたのか。

#### 【事務局】

防犯パトロールを行っている女性の人数は、お調べして後ほど回答させていただきます。

また、職員の研修受講者については、各研修につき3～4名と聞いている。研修内容については、DV対策担当者を対象とした初任者研修やスキルアップ研修など、職員の経験年数に応じた研修内容となっている。

#### 【委員】

男女共同参画の視点による広報活動について、例えばアプリなどを活用して広く情報を発信することはできないか。今はスマートフォンなど携帯電話で情報を受け取る時代なので、そのような情報ツールがあればよいと思う。

#### 【委員】

防災・防犯メールについては、防災・防犯に特化した情報を発信しているので、市からの様々な情報を発信するために、コミュニケーションアプリを活用することはよいと思う。

現在、市の広報紙については、コミュニケーションアプリ（LINE）を活用して、スマートフォンなどで読めるようになっている。

#### 【委員】

新型コロナウイルスの影響によって、様々な状況が変わった。例えば、DVや虐待については、コロナ禍で自宅にいることが多くなったことで悪化し

ているような状況もあり、子育ての面では子育て環境の色々な変化があり、そういった様々な状況変化やアフターコロナを想定しながら、事業の優先順位を考えていく必要がある。

コロナ禍で今後も実施が困難な事業については、可能であればウェブを活用して事業を行うなど、事業方法を検討してみるのもよいと思う。

また、情報発信の回数を目標値に掲げている施策は、その成果（例えば相談事業の情報発信をした場合は、相談実績など）が調査票の中でわかるようになっているとよいと思う。

他にも市役所のホームページについては、ウェブセキュリティーの面が弱いと思うので改善してもらいたい。

#### 【事務局】

市ホームページの件は、担当に確認して後ほど回答させていただく。

また、先ほどの防犯パトロールを行っている女性の人数については、担当に確認したところ、任期が昨年から引き続き2年ということで、昨年と同じ方1名であった。

#### 【委員】

女性の防犯パトロールについては、地域の若い方にも加わってもらえるよう取り組めたらよいと思う。

#### 【委員】

輝く生き方というのが男女共同参画だと思うので、性差に関係なく社会で活躍できることが理想である。計画の各施策に対しては、結果が見える・残るように取り組んでももらいたい。

#### 【委員】

ひとり暮らし高齢者の実態把握・支援について、毎年民生委員が訪問調査を行っているが、新型コロナウイルスの影響により調査が途中で中断してしまった。子ども食堂についても3か月中止になり、通っていた子ども達が、どのような生活をしているかとても心配した。

情報発信については、例えば心配ごと相談などに来る人から、どこで必要な情報を得たらよいのかわからないと言われることも多い。地域で福祉に関するアンケートを行ったところ、本人が必要としている支援の場が、すでに地域にあることを知らずにいた人もいた。先ほどの意見にあったように、コミュニケーションアプリなど時代に合った情報発信が必要な一方で、そのよ

うなツールを使いこなすことが困難な方もいる。そういった方達には、ポスター掲示のような、見てわかる情報手段もあればよいと考える。

保育園の待機児童の問題や放課後児童クラブの充実については、働く職員の数が少ないことが大きく影響していると思うので、職員の増員について市が積極的に考えてほしい。また、ファミリーサポートセンターの充実を図り、地域で子育てを支援していくことも重要と考える。

防犯については、本年度から更生保護女性会による見守り隊という活動が始まり、地域の防犯パトロールを行っている。

#### 【委員】

情報発信の手段については、ここまでの各委員の意見を踏まえても、年齢層に対応した様々な手段で行う必要があると感じている。

#### 【事務局】

先ほどの市ホームページの件は、担当に確認したところ、本年度市ホームページのバージョンアップが予定されており、それに合わせてウェブセキュリティの強化を行うとのことであった。

#### 【委員】

防災分野における男女共同参画の推進について、防災会議への女性委員の登用が5名とあるが、防災会議の委員の総数は何名か。

また、市管理職への女性登用の推進について、女性の管理職の実績がパーセントで記載されているため、具体的な人数を教えてください。

#### 【事務局】

防災会議の委員の総数は32名である。

#### 【委員】

女性委員5名の年齢構成はどうなっているか。災害については、様々な年齢層の意見が必要と考える。また、委員の総数32名のうち女性委員が5名というのは少ないと思う。女性委員が3名という目標数値も少ないと思う。

#### 【委員】

防災会議の委員については、各団体からの推薦で決定しているものが多いので、推薦の際は女性委員の推薦についても検討いただくようにしている。委員の年齢層については、推薦という形をお願いしているため、こちらから

年齢層を指定するのは難しいところではある。

**【委員】**

災害時の避難所の運営などを考えていく上で、女性の視点からも考えた避難所づくりを行わないと、実際に避難所が使われる際に行き届かない点も多くなってしまうと思う。また委員の男女の比率が離れすぎていると、意見も出しづらいということもあると思うので配慮が必要と考える。

**【事務局】**

先ほどの女性の管理職の人数については、担当に確認したところ、主幹級以上の人数については、総数46名のうち女性は2名、副主幹級以上の人数については、総数93名のうち女性は11名とのことであった。

**【委員】**

女性の管理職が少ないのは、そもそも女性の職員数が少ないからなのか。

**【委員】**

女性が管理職を希望しないというのも、理由の一つではないかと思う。市としても、女性管理職を増やしていくことには苦勞していると思う。少ないながらも女性管理職は増えてきていると思うし、実際に皆さん良いお仕事をされていると感じる。

**【委員】**

市の男女共同参画の推進本部会議があると思うが、出席している女性管理職が2名しかいない中で、本当に男女共同参画が推進されるのか、客観的には不安に思う。市にはもう少し頑張ってもらいたい。

**【委員】**

現在の職員は、男女共同参画という視点については浸透していると思う。女性職員にも、意欲を持って管理職を目指してほしい。

**【委員】**

男女問わず、管理職に就くためには本人の能力が一番重要で、職務をまっとうするというところに男性・女性は関係ないと思う。

【委員】

女性が働きやすい職場環境を整えることで、女性が臆せず管理職を目指すようになると思う。

【委員】

女性活躍の視点からみると、民生委員など各団体にも元気に参加する女性の人数が多くなってきており、市の男女共同参画としては良い方向に進んでいると思う。

【委員】

女性のリーダーが急に増えることは難しいと思うが、先に活躍している女性たちがいきいき活躍する姿を見せてアドバイスをすることなどで、同じようにリーダーを目指す女性が増えたらよいと思う。

【委員】

DVや虐待については、市役所に相談することに抵抗がある場合もあるので、地域に相談者が気負いせずに相談できる場所があればよいと思う。

【委員】

男女共同参画を進めていくにあたり、富里の文化や歴史、伝統なども考えながら考えていくのもよいと思う。

【委員】

これらの意見を踏まえて、市には引き続き、男女共同参画に取り組んでもらいたい。

5 その他  
特になし

6 閉会